

LINK-J × LINK-J 会員のタイアップイベント

細胞とともに描く未来 ～細胞培養は世界をどう変えるか～

2022

9 | 15

木

13:00 ~ 14:50

ハイブリッド開催

※要事前登録

- 日本橋ライフサイエンスハブ D 会議室

来場者定員 36名

- オンライン (ZOOM Webinarで配信予定)

参加無料



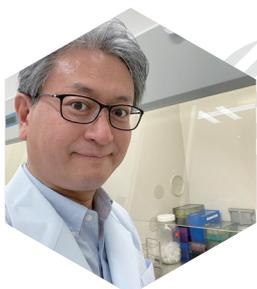
参加登録はこちら



iPS細胞を用いた腎、膵、肝疾患に対する再生医療と新規治療薬の開発

長船 健二 先生

京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門 教授



細胞培養の基礎技術紹介

白神 博 氏

サーモフィッシュャーサイエンティフィック
ライフテクノロジーズジャパン株式会社 テクニカルサポート部
スーパーバイザー

プログラム

時間	内容
13:00 ~ 13:05	開会挨拶
13:05 ~ 13:35	細胞培養の基礎技術紹介(白神氏)
13:35 ~ 13:45	休憩
13:45 ~ 14:45	講演(長船健二先生)
14:45 ~ 14:50	閉会

会場へのアクセス

日本橋ライフサイエンスハブ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-5-5
室町ちばぎん三井ビルディング 8 階 (COREDO 室町 3)
東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅より直結



オンライン

本イベントには Zoom ウェビナーを使用します。
事前に参加登録をお済ませください。
参加申込後のメールにて視聴用リンク・パスワードを掲載しておりますので、ご確認いただき、視聴時間になりましたらお入りください。(専用 URL となりますので、他者との共有はお控えください) ウェビナーの操作方法等はご自身で事前にご確認をお願いいたします。

プロフィール

長船 健二 オサフネ ケンジ

京都大学 iPS 細胞研究所 増殖分化機構研究部門 教授

京都大学医学部を卒業後、腎臓内科医としての勤務を続けながら再生医療の研究を東京大学、ハーバード大学、京都大学 iPS 細胞研究所で実施している。主な業績としてネフロン前駆細胞の初めての同定、ヒト iPS 細胞から腎細胞と三次元の腎組織の初めての作製、ネフロン前駆細胞の移植により腎疾患モデルマウスの腎障害が軽減することを初めて示した。腎臓再生に加え、糖尿病と肝硬変に対する再生医療開発と難治性腎、脾、肝疾患に対する治療薬開発も進めている。

白神 博 シラガ ヒロシ

サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズ
ジャパン株式会社 テクニカルサポート部 スーパーバイザー

2000 年アプライドバイオシステムズジャパン株式会社(現:サーモフィッシャーサイエンティフィック ライフテクノロジーズジャパン株式会社)入社。DNA シーケンサ、リアルタイム PCR など細胞や遺伝子解析装置のサポートおよびトレーニングなど幅広く担当。細胞培養は学生時代から含めると 30 年以上のかかわりがあり、普遍的な基本的手技と最新の技術進歩に関して経験をふまえて分かりやすくお伝えすることを目指しています。

参加申し込み

下記サイトより事前登録をお願いいたします

<https://evententry.link-j.org/public/seminar/view/1123>



お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

TEL:03-3241-4911 (平日 9:00-17:30)

E-mail:contact@link-j.org web:www.link-j.org